

「広島県地球温暖化対策実行計画」の平成 28 年度進捗状況調査結果について

1 趣旨

県の事務・事業から排出される温室効果ガスを抑制するため、「第3期広島県地球温暖化対策実行計画」（平成 24～28 年度）に基づき、平成 28 年度において省エネルギー・省資源に取り組んだ結果について、次のとおり取りまとめた。

2 温室効果ガス排出量について

(1) 県の事務・事業全体（※削減目標の対象：県民生活の安全等に係る事業を除く事業）

- 順調に排出量を削減し、削減目標値である 40,311 tCO₂ を、1,402 tCO₂ 下回り、第3期広島県地球温暖化対策実行計画の目標(平成 28 年度)を達成した。

項 目	単 位	基準年度 (H23 年度)	前年度 (H27 年度)	H28 年度		目標 (H28 年度) 〔基準年度(H23) に対する増減率〕	
				前年度比	基準年比		
温室効果ガス排出量	tCO ₂	42,433	37,634	38,909	103.4%	91.7%	40,311 (-5%)

(2) 項目別

- 平成 28 年度は「電気の使用」、「燃料の燃焼」による二酸化炭素の排出量が前年度と比較し、上昇した。前年度は気象要因（冷夏・暖冬）により、電気・燃料の使用が減少していたためである。

項 目	単 位	基準年度 (H23 年度)	前年度 (H27 年度)	H28 年度	構成比	前年度比	基準 年度比
電気の使用	tCO ₂	33,489	30,131	30,919	79.5%	102.6%	92.3%
上水道の使用	tCO ₂	361	311	303	0.8%	97.4%	83.9%
燃料の燃焼	tCO ₂	7,321	6,029	6,540	16.8%	108.5%	89.3%
自動車の走行	tCO ₂	1,262	1,163	1,147	2.9%	98.6%	90.9%
合 計	tCO ₂	42,433	37,634	38,909	100.0%	103.4%	91.7%

(注) 合計に誤差が生じているのは、小数点以下を四捨五入した結果による。

3 今後の取組

第4期広島県地球温暖化対策実行計画による「重点取組項目」のハード対策とソフト対策を着実に実行するために、積み上げ方式による目論見の実施状況の点検をしながら推進していく。